

news
atom
ニュースアトム

柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

JULY
2017 7

- 発電所ニュース
- エネルギーのはなし
- 発電所の一員として
- いいとこ見〜つけた!
- 新規制基準への適合性審査の状況
- カルチャー教室「プリザーブドフラワー お月見タペストリー」
- ニュースアトム表紙、募集中!
- 農涼まつりを開催します
- 発電所DATA



「柏崎海景」

地域のみなさまのご意見・ご要望をお伺いする 訪問活動を行っています

5月下旬より9月末までの期間に、柏崎市内、刈羽村内において、当発電所の所員をはじめ、本社や新潟本部、信濃川電力所、信濃川事業所の当社社員が、地域のみなさまのご家庭を訪問させていただき、ご意見やご要望を直接お伺いする訪問活動を行っています。

このような訪問活動は、昨年、一昨年にも実施しており、発電所に対してのご意見等をいただければと考えています。

今後も、地域のみなさまと接する機会を大切にし、当社の取り組み等を丁寧に説明するとともに、みなさまからご意見をいただき、お気持ちやお考えをしっかりと受け止めてまいります。そして、いただいたご意見を発電所運営に活かし、地域のみなさまから信頼いただける発電所となるよう取り組んでまいります。

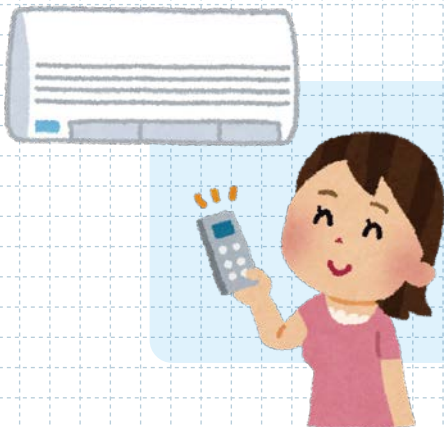


夏の省エネ ～快適空調のコツ～

夏がやってきました。快適に過ごしたいけれど、エアコンにかかる電気代も気になります。エアコンを上手に使うことで、お得に節約しながら、限りあるエネルギー資源を大切に使いましょう！

【冷房時の工夫】

- ドア・窓の開閉は少なく。
- レースのカーテンやすだれなどで日差しをカット。
- 外出時は、昼間でもカーテンを閉めると効果的。
- 扇風機を併用。風がカラダにあたると涼しく感じます。
- 室外機は風通しの良い場所に設置。周囲はきちんと整理整頓を。



夏の冷房時の室温は28℃を目安に。

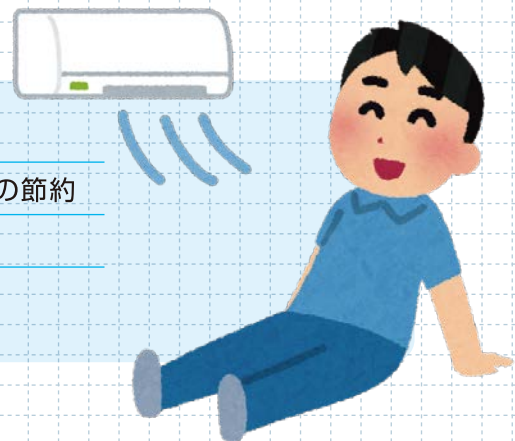
- 年間で電気**30.24kWh**の省エネ ● 約**670円**の節約
- 原油換算**7.62L** ● CO₂削減量**14.7kg**

外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)

冷房は必要なときだけつける。

- 年間で電気**18.78kWh**の省エネ ● 約**410円**の節約
- 原油換算**4.73L** ● CO₂削減量**9.1kg**

冷房を1日1時間短縮した場合(設定温度:28℃)



フィルターを月に1回か2回清掃。

- 年間で電気**31.95kWh**の省エネ ● 約**700円**の節約
- 原油換算**8.05L** ● CO₂削減量**15.6kg**

フィルターが目詰りしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第一保全部タービン(1・4号)グループ
総括管理チームリーダー
むらた あきら
村田 晃

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部タービングループ
くわの みつたか
桑野 光貴

事故時に原子炉等を冷却する注水作業を 速やかに行うため、日常の訓練を積み重ねる。

福島第一原子力発電所の事故当時、復旧作業に必要な緊急車両などを発電所内に十分に配備していなかったため、速やかな対応ができませんでした。その反省から、柏崎刈羽原子力発電所でも、消防車や重機・電源車などをあらかじめ配備し、社員自ら操作できるようさまざまな訓練を重ねています。「注水隊」は、電源が失われた場合に消防ポンプ車を使って、原子炉や使用済み燃料プールを冷やすための注水作業を行います。

注水設備の管理・点検と、緊急時に備えた注水訓練などを統括するタービングループに所属する2人から、発電所の安全性向上にける思いを聞きました。

(2017年5月取材)





注水訓練をする際の 指導・牽引役を担当

村田 タービングループでは電源喪失時に消防車により原子炉等への注水を行う、「注水隊」という役割を担っており、消防車等54台についての定期点検や操作訓練・指導、手順書の作成を行っています。具体的にはポンプを運転させて所定の圧力や流量が出ることの確認や水源である貯水池で実際に放水させる消防車の操作訓練、6号機建屋近傍でのホースの展開、接続訓練等を行い、万一の場合に備えています。

桑野 私たちは注水訓練を指揮し、他部署の注水隊メンバーへの指導なども行います。教える側としては普段から注水訓練を実施しており、注水訓練に関する知識があるため、相手も分かっているような気になってしまいがちですが、そういう考えは持たず、訓練初心者には丁寧に説明するよう心がけています。

常に高い安全意識で 責任を持って訓練に臨む

村田 消防車で原子炉建屋の外部から原子炉等へ注水するには、まず、消防車を水源となる防火水槽まで移動させて(①)、吸い込みの管を入れてから、吐き出しのホースを建屋の接続口まで引いていき接続します(②③④)。次にポンプを起動させて水を流し、最後に建屋接続口の弁を開けることにより、原子炉への注水が開始されます(⑤)。長い距離に何本ものホースを引くため、折れがないこととホースとホースを確実に接続することを特に注意しています。万一、ホースが外れるようなことがあれば

【消防車による外部からの注水手順】

- ① 発電所構内高台に配備している消防車を原子炉建屋周辺に移動
- ② 水源に消防車の吸水管を投入
- ③ 水源より消防ホースを伸ばし原子炉建屋の注水口まで持っていく
- ④ 消防車のポンプと建屋の接続口を消防ホースで接続
- ⑤ 消防車のポンプを起動し、弁を開け原子炉建屋の接続口より注水開始



原子炉への注水が寸断されることはもちろんのこと、周囲で操作している自分たちが負傷する恐れもあるからです。

桑野 原子炉に注水するのは時間との闘いですが、その中でも安全や手順を守り、質の高い仕事をするのが大事です。私は特にそこを意識して訓練に臨んでいます。

日々改善を重ね 同じ過ちを繰り返さない覚悟で

村田 自らはもとよりメンバーに対しても「常に考えて行動すること！」を意識させるようにしています。その結果、日常の業務も効率的に改善され、結果として費用の削減にも繋がるものと考えています。福島第一原子力発電所の事故で「絶対安全」はありえないと分かりました。最悪のケースもあらかじめ想定することで何かしらの備えができるはずで、二度と同じ過ちを繰り返さないため、私たちに与えられた責任を果たすこと

で、この発電所を守り、地域の方からの信頼が得られるよう、精一杯の努力をしていきたいと思っています。

桑野 世界一安全な原子力発電所を目指し、しっかり安全対策をして、地域の方にご理解いただけるよう頑張りたいです。生まれも育ちも柏崎なので、子どもたちに地元のいいところを引き継いでいくためにも、日頃からしっかりやらなければならないと決意しています。

Profile

村田晃(むらた・あきら)
柏崎市出身。1988年入社。福島第二原子力発電所にて原子炉施設の運転員を経て、動力炉・核燃料開発事業団(現日本原子力研究開発機構) 出向。柏崎刈羽原子力発電所に戻ってから施設定期検査・定期安全管理審査の総括、タービン設備に係る保守管理などを行い、現職。休日は海岸線を気ままにランニングして体調管理と体力維持に努めている。

桑野光貴(くわの・みつたか)
柏崎市出身。2010年入社。柏崎刈羽原子力発電所第二保全全部タービングループへ配属されタービン設備の保守管理を実施。2012年、福島第一原子力発電所へ異動。事故により建屋内に流れ込んだ地下水からなる汚染滞留水移送業務及び移送設備設置に関する業務に従事。2014年に柏崎刈羽原子力発電所へ異動し現職。2歳の娘と遊ぶのが休日の癒やし。



ねんとうやちゃほ
年頭屋茶舗

[柏崎市藤元町]

**お茶の楽しみを提案する
日本茶専門店**

5月に柏崎市藤元町に移転オープンした日本茶の専門店です。オリジナルのほうじ茶、煎茶、玄米茶など豊富にそろえている他、茶葉に合わせて茶器もアドバイスしていただけます。日本茶や茶器の販売に加えて、店内に併設の日本茶喫茶「お茶の実」では、ゆっくりお茶を楽しむことができます。

また、お茶の講座「お茶さろん」も実施されており、お茶の淹れ方、抹茶の点て方を学ぶ「基本のコース」、毎月のテーマごとにお茶を楽しむ「おたのしみコース」があります。詳細はホームページをご覧ください。

6・7号機の新規制基準への適合性審査の状況(6月16日現在)

現在、新規制基準への適合性について、原子力規制委員会の審査を受けています。至近の状況としては、6月16日に、6号機及び7号機原子炉設置変更許可申請の補正書類、総点検資料の提出を行っています。引き続き原子力規制委員会の適合性審査に丁寧に対応していきます。

■プラントの審査状況(審査会合:111回、現地調査:3回)

	主要な審査項目	審査状況
設計基準対象施設	外部火災(影響評価・対策)	済
	火山(対策)	済
	竜巻(影響評価・対策)	済
	内部溢水対策	済
	火災防護対策	済
	耐震設計	済
	耐津波設計	済
重大事故等対処施設	確率論的リスク評価	済
	有効性評価	済
	解析コード	済
	制御室(緊急時対策所含)	済
	フィルタベント	済

■地震・津波などの審査状況(審査会合:32回、現地調査:3回)

	主要な審査項目	審査状況
地質・地盤	敷地周辺の断層の活動性	済
	敷地内の断層の活動性	済
	地盤・斜面の安定性	済
地震動	地震動	済
津波	津波	済
火山	対象火山の抽出	済

審査会合の実施状況・審査会合資料は発電所ホームページに順次掲載しています。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/shinsakaigou-j.html>

柏崎刈羽原子力発電所>公表資料・データ>新規制基準適合性に係る審査会合実施状況

8月の
カルチャー
教室

プリザーブドフラワー お月見タペストリー

暑い日が続いていますが、暦の上では十五夜、お月見の季節がやってきます。
今回のカルチャー教室はプリザーブドフラワーを使って、すだれのお月見タペストリー
作りに挑戦します。ばらのプリザーブドフラワーを月に見立ててすだれのキャンバスに
お月見風景を描きましょう。



※写真はイメージです

日時 8月24日(木)・8月25日(金)
9時20分～12時

場所 24日(木)・・・柏崎エネルギーホール 柏崎市駅前2-2-30
25日(金)・・・サービスホール 刈羽村大字刈羽4236-1

内容 説明・カルチャー教室・懇談

- 募集人数／両日各10名 ※中学生以下のご参加は保護者同伴をお願いします。
- 参加費／お一人さま 1,250円
- 講師／プリザーブドフラワー Yoosan～ヨーサン～ 太田 洋子先生
- 応募方法／添付のはがきでご応募ください。申し込み多数の場合は抽選を行い、ご応募いただいた方全員に、7月31日頃までに抽選結果を封書にてご連絡いたします。
- 必要事項／氏名・住所・電話番号・年齢・参加希望日
(ご応募いただいた個人情報、今回のカルチャー教室以外には使用いたしません)
- 応募締切／7月14日(金)必着
- お問い合わせ先／広報部柏崎地域グループ 080-9887-3550(平日9時～17時)

T O P I C S

ニュースアトム表紙、募集中!

ニュースアトムでは、地域のみなさまにより親しんでいただけるように、
表紙に掲載する写真・絵画を募集いたします。

テーマ:「柏崎刈羽」の情景

2018年
3月発行分まで
随時受け付けて
おります



応募資格 柏崎市・刈羽村ならびに、その周辺にお住まいの方

応募期間 2018年1月31日(水)まで
応募期間に変更が生じた場合は、ニュースアトム等でお知らせします。
随時ご応募いただいた中から、掲載するお写真・絵画を選ばせていただきます。

応募作品 ●応募作品は未発表のもので、写真については柏崎市・刈羽村で撮影したもの、
絵画については柏崎市・刈羽村を描いたものに限りです。
●応募者さまご本人が撮影・制作し、すべての著作権を応募者さまが有しているものに限りです。

応募方法 応募方法などの詳細については、ホームページをご覧ください。
<http://www.tepco.co.jp/kk-np/pr/newsatom/index-j.html>
柏崎刈羽原子力発電所 > 広報・広聴活動 > 広報誌 NEWSアトム

お問合せ 東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループ
☎ 0120-120-448 (受付時間: 平日 9時～12時・13時～17時)



刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」からのお知らせ

のりよう 農涼まつりを開催します

ご家族お揃いで
お越しください!

日時 7月29日(土) 8時~12時

場所 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」

新鮮な夏野菜や果物の 大直売会

新鮮でおいしい旬の野菜や果物が勢ぞろいします。
ぜひ、お越しください。



試食コーナー

ふれあいの里直売所 手作り
「じゃがみそ」、「しそジュース」**無料**
を振る舞います。

※数に限りがございます。無くなり次第終了とさせていただきます。

緑日コーナー

お子さまが楽しめるコーナーを用意
してお待ちしています!



きなせ雑誌リサイクル市も行っております

「きなせ」ロビーにて設置しておりました雑誌を無料にて配布
いたします。(お一人様2冊まで)

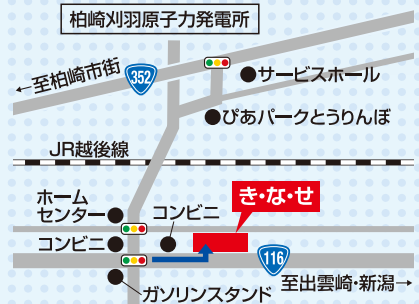
※無くなり次第終了となります。雑誌を持ち帰る袋は各自でご用意ください。

お問合せ

刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」

刈羽村大字割町新田741

TEL.0257-31-8900(日曜日を除く9時~17時)



発電所 DATA (2017年6月1日現在)

▶▶▶ 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は6,436人です。

【東京電力ホールディングス】(人) 【協力企業】 (人)

県内	柏崎市	814	県内	柏崎市	2,486
	刈羽村	80		刈羽村	246
	その他	125		その他	1,217
県外		148	県外		1,320
《合計》		1,167	《合計》		5,269*

※登録人数を計上
(6月1日時点の入構者数は3,639人)

▶▶▶ プラントの状況

1号機 ⊗ 停止中	2号機 ⊗ 停止中*	3号機 ⊗ 停止中*	4号機 ⊗ 停止中*
5号機 ⊗ 停止中	6号機 ⊗ 停止中	7号機 ⊗ 停止中	

※新潟県中越沖地震
(2007.7.16)
以降停止中

へんしゅう後記

先月、幼なじみの結婚式に出席しました。お天気にも恵まれ、絶好の結婚式日和の中、友人である新婦はとても美しい花嫁姿でした。披露宴終盤、新婦が両親へ向けた手紙を読み上げた時、聞いていた私もこみ上げてくるものがあり、涙が止まりませんでした。笑いあり、涙あり、たくさんの感動につつまれた素晴らしい式に出席することができて一生の思い出になりました。

● 今月号の表紙 / 「柏崎海景」

撮影場所: 青海川 撮影時期: 2017年6月

[NEWSアトム URL] <http://www.tepco.co.jp/kk-np/pr/newsatom/index-j.html>

2017年7月2日(H29-R-04)

● 編集発行責任者: 東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー

〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 ☎ 0120-120-448(平日 9~17時)